



2020年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年11月13日

上場会社名 HPCシステムズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6597 URL http://www.hpc.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)小野 鉄平
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名)下川 健司 (TEL) 03-5446-5530
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年6月期第1四半期の業績 (2019年7月1日～2019年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第1四半期	1,236	—	156	—	146	—	99	—
2019年6月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第1四半期	24.63	23.07
2019年6月期第1四半期	—	—

(注) 2019年6月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2019年6月期第1四半期の数値及び2020年6月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年6月期第1四半期	2,404	1,244	51.7
2019年6月期	2,277	1,053	46.2

(参考) 自己資本 2020年6月期第1四半期 1,243百万円 2019年6月期 1,052百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年6月期	—	—	—	—	—
2020年6月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年6月期の業績予想 (2019年7月1日～2020年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,785	7.2	469	27.0	457	24.7	309	41.1	75.95

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年6月期1Q	4,090,000株	2019年6月期	4,040,000株
② 期末自己株式数	2020年6月期1Q	—株	2019年6月期	—株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年6月期1Q	4,043,261株	2019年6月期1Q	—株

- (注) 1. 当社は、2019年7月10日付けで普通株式1株につき普通株式500株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。
2. 当社は、第1四半期の業績開示を2020年6月期より行っているため、2019年6月期第1四半期の「期中平均株式数」を記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、堅調な内需や雇用情勢を背景に緩やかな回復基調で推移してまいりましたが、中国経済の先行きや米国の通商政策の動向、中東情勢の悪化等による世界経済の不確実性の影響もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社が属するコンピューティング業界においては、引き続きクラウド、人工知能(AI)、ディープラーニング、ビッグデータ処理などの技術革新の進展、東京オリンピック・パラリンピックに向けた設備投資などを背景に、民間企業、大学等公的機関の研究開発部門における設備投資需要が高まり、引き続き堅調に推移しております。

このような経営環境の下、当社は経営理念である「人とコンピューティングの力で世界平和に貢献する」のもと、科学技術計算用コンピュータ事業(以下HPC事業)及び産業用コンピュータ事業(以下CTO事業)の収益拡大に取り組んでおります。

科学技術計算用コンピュータを展開しているHPC事業は、従来の大学研究室や公的研究機関からの受注を確保しつつ、民間企業の研究所・R&Dセンターなどで実施されている大規模・高精度な科学技術計算向け高性能計算機の拡販を強化し、受注に繋げております。

産業用組込コンピュータを展開しているCTO事業は、半導体検査装置、医療装置、アミューズメント機器向け継続顧客の受注継続に努めるほか、画像処理、ディープラーニング、スマートファクトリーなどを戦略分野と定め、新規顧客の獲得に注力しております。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は、1,236,888千円、営業利益156,584千円、経常利益146,167千円、四半期純利益99,585千円となりました。なお、当第1四半期会計期間より四半期財務諸表を作成しているため、前年同四半期との比較分析は行っておりません。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① HPC事業

大学研究室など公的機関向け高性能計算機の販売については堅調に推移しました。また、ディープラーニング、ビッグデータ処理、及び自動運転分野における積極的な設備投資を背景に民間企業向け科学技術計算用高性能計算機の販売は好調に推移しましたが、前年同四半期に計上した液浸サーバシステムの大口販売による減少を吸収するにはいたりませんでした。但し、低粗利の大口販売がなくなった一方、採算の良い案件が増加したことで利益率が改善いたしました。

以上の結果、HPC事業の売上高は877,132千円、セグメント利益は126,946千円となりました。

② CTO事業

半導体検査装置、アミューズメント機器向けなどの継続顧客に対する売上は堅調に推移しましたが、前年同四半期に計上したディープラーニング分野におけるデータサイエンティスト向けワークステーションの大口販売による減少を吸収するにはいたりませんでした。

以上の結果、CTO事業の売上高は359,755千円、セグメント利益は29,638千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は2,212,574千円となり、前事業年度末と比べ159,058千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が57,586千円、たな卸資産が84,203千円、前渡金が11,828千円減少したものの、売掛金が346,735千円増加したことによるものであります。固定資産は191,673千円となり、前事業年度末と比べ31,883千円減少いたしました。これは主に繰延税金資産が24,215千円、ソフトウェアが3,187千円減少したことによるものであります。

以上の結果、総資産は2,404,247千円となり、前事業年度末に比べ127,174千円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は1,049,781千円となり、前事業年度末と比べ45,429千円減少いたしました。これは主に未払法人税等が82,118千円減少したことによるものであります。固定負債は109,876千円となり、前事業年度末と比べ18,521千円減少いたしました。これは長期借入金が18,521千円減少したことによるものであります。

以上の結果、負債合計は1,159,657千円となり、前事業年度末に比べ63,950千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は1,244,590千円となり、前事業年度末と比べ191,125千円増加いたしました。これは公募増資に伴い資本金及び資本準備金がそれぞれ45,770千円増加した他、四半期純利益99,585千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年9月26日付「東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」で公表いたしました2020年6月期の業績予想につきましては変更ありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	938,336	880,750
受取手形	28,334	19,839
売掛金	302,632	649,368
電子記録債権	127,462	119,097
製品	33,695	25,991
仕掛品	164,375	136,077
原材料及び貯蔵品	269,982	255,247
未着品	45,674	12,207
前渡金	81,129	69,300
前払費用	29,583	26,024
その他	32,309	18,668
流動資産合計	2,053,515	2,212,574
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	39,233	38,322
機械及び装置（純額）	32,046	29,144
車両運搬具（純額）	672	595
工具、器具及び備品（純額）	4,891	4,459
土地	14,698	14,698
有形固定資産合計	91,542	87,220
無形固定資産		
ソフトウェア	48,570	45,383
無形固定資産合計	48,570	45,383
投資その他の資産		
出資金	10	10
長期前払費用	330	208
繰延税金資産	72,742	48,526
その他	10,360	10,324
投資その他の資産合計	83,444	59,070
固定資産合計	223,557	191,673
資産合計	2,277,072	2,404,247

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	847	4,367
買掛金	132,037	151,126
短期借入金	350,000	550,000
1年内返済予定の長期借入金	113,194	86,569
未払金	42,764	30,565
未払費用	39,853	31,491
未払法人税等	108,234	26,115
前受金	85,029	74,164
預り金	5,669	6,272
賞与引当金	93,067	18,804
役員賞与引当金	31,327	4,809
製品保証引当金	18,279	23,107
その他	74,906	42,386
流動負債合計	1,095,210	1,049,781
固定負債		
長期借入金	128,397	109,876
固定負債合計	128,397	109,876
負債合計	1,223,607	1,159,657
純資産の部		
株主資本		
資本金	153,000	198,770
資本剰余金		
資本準備金	150,000	195,770
その他資本剰余金	101,000	101,000
資本剰余金合計	251,000	296,770
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	648,125	747,711
利益剰余金合計	648,125	747,711
株主資本合計	1,052,125	1,243,251
新株予約権	1,339	1,339
純資産合計	1,053,464	1,244,590
負債純資産合計	2,277,072	2,404,247

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自2019年7月1日 至2019年9月30日)
売上高	1,236,888
売上原価	810,461
売上総利益	426,427
販売費及び一般管理費	269,842
営業利益	156,584
営業外収益	
受取利息	11
為替差益	389
保険配当金	387
業務受託料	450
その他	62
営業外収益合計	1,300
営業外費用	
支払利息	731
株式公開費用	10,986
その他	0
営業外費用合計	11,717
経常利益	146,167
税引前四半期純利益	146,167
法人税、住民税及び事業税	22,366
法人税等調整額	24,215
法人税等合計	46,582
四半期純利益	99,585

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社株式は、2019年9月26日に東京証券取引所マザーズ市場に上場し、2019年9月25日を払込期日とする有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による増資により、発行済株式総数が50,000株、資本金及び資本準備金がそれぞれ45,770千円増加しております。この結果、当第1四半期会計期間末において、資本金は198,770千円、資本準備金は195,770千円となっております。

(セグメント情報等)

当第1四半期累計期間（自 2019年7月1日 至 2019年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期 損益計算書 計上額
	HPC事業	CTO事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	877,132	359,755	1,236,888	—	1,236,888
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	877,132	359,755	1,236,888	—	1,236,888
セグメント利益	126,946	29,638	156,584	—	156,584

(注) セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。